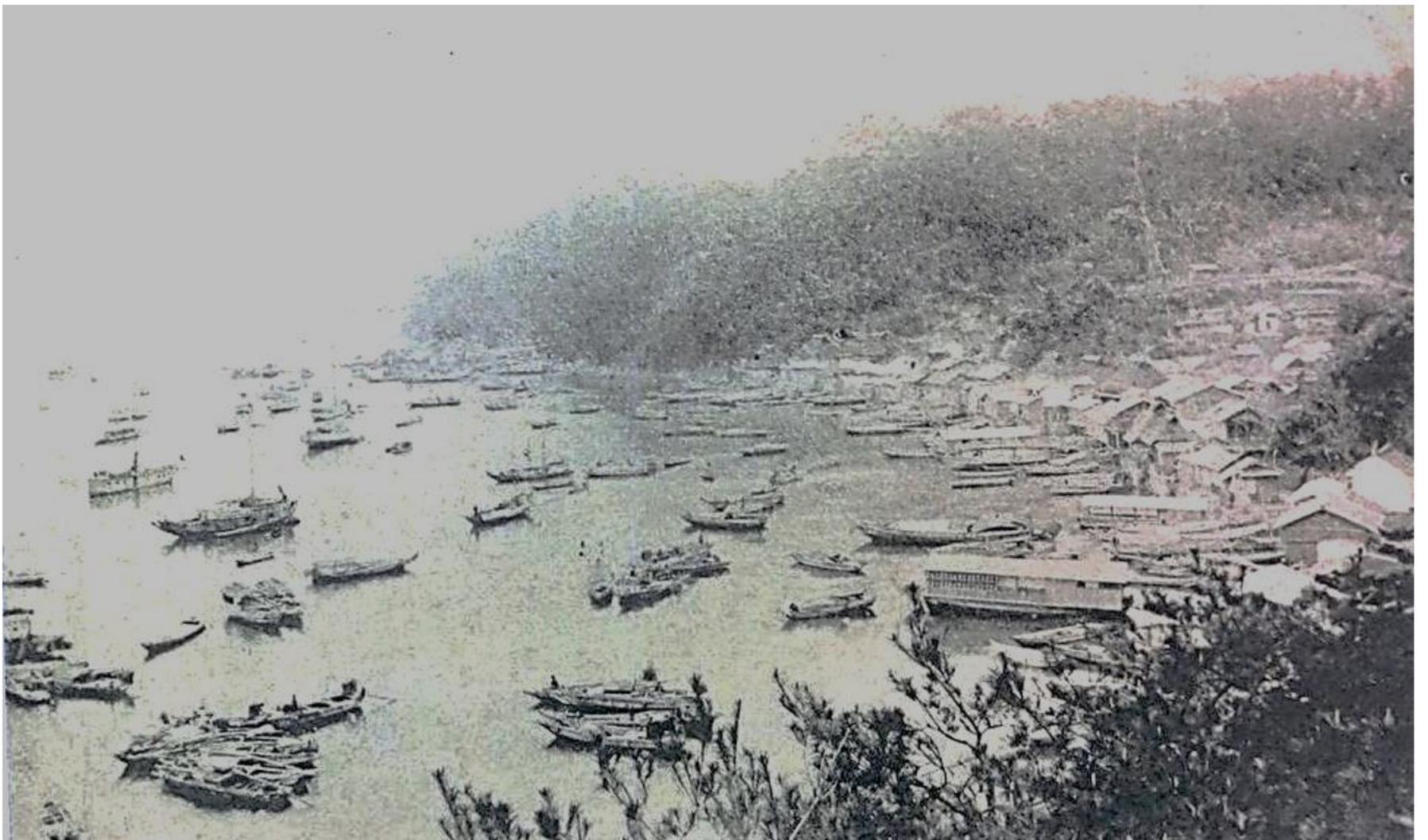
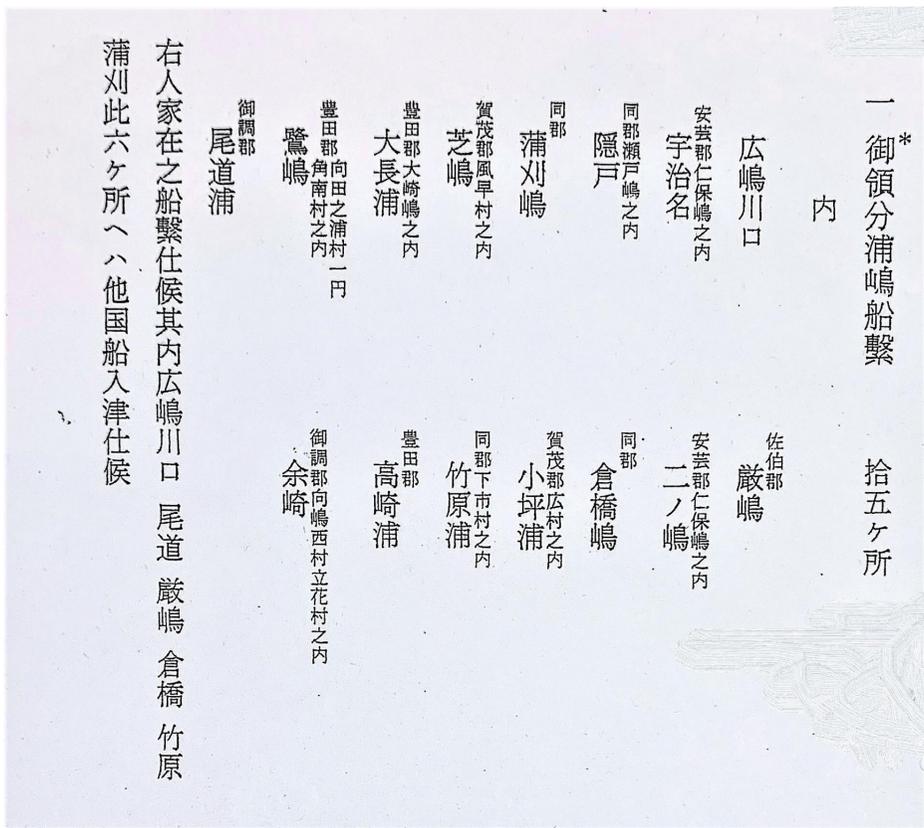


沿海諸島より船舶に抛り広島へ運輸せんと欲するものにあつては、必ず宇品島なる山方出張所に廻送し、積載薪〇〇多寡に抛り、十歩銀の称にて税を徴収す。

芸藩志拾遺

近世の宇品島が広島の重要な外港の一つであり、とくに薪類の集散地で、藩はここに「山方出張所」(拾歩所とも称した)を置いてその流通を掌握していたことなどが知られます。



西北の鼻 (暁橋)

小深湊 ~ 中船30艘

人家の前 (プリンス通)

西泊 ~ 大船50艘

芸藩通志